

強誘電体応用会議講演予稿の原稿の書き方

The Meeting on Ferroelectric Materials and Their Applications

鶴見 敬章

藤村 紀文

(東京工業大学大学院)

(大阪府立大学大学院)

Takaaki Tsurumi and

Norifumi Fujimura

(Tokyo Institute of Technology)

(Osaka Prefecture University)

1. 原稿

講演予稿集は、著者の原稿をそのまま原版とし、オフセット印刷(写真版)により出版します。原稿の書き方が不適當であると、オフセットの原版になりません。この説明書をよくお読みになった上で原稿を作成して下さい。

2. 原稿用紙および分量

A4版の用紙を縦に使ってください。図面、写真を含め1件2枚以内とし、この見本を参考に、上2cm、下3.5cm、左2cm、右2cmの余白を取ること。

3. 表題

1枚目の第1行目から、和文14ポイント、英文12ポイントの順に書いてください。講演番号を記入するため、左端より5cm(余白を除いて3cm)空けること。

4. 著者名および勤務先

表題に続き、著者名、勤務先を和文、英文の順で12ポイントで書いてください。

5. 本文

通し番号と見出しをつけ、11ポイント程度で書いてください。

6. 図および表

鮮明な図および表を用意し、**キャプションは英語**で記載してください。印刷は白黒印刷でカラー印刷の指定はできません。

7. pdfの作成と保存

作成した原稿をpdf形式に変換してください。このときに写真などの精細度が落ちないように注意してください。ファイル名は、

FMA37_SubmissionJpn_First name_Last name.pdf

としてください。なお、pdf形式への変換ができない場合には、FMA事務局にその旨連絡すれば対応します。

8. 原稿(pdf形式)は講演申込書(Excel形式)とともに添付ファイルとし、下記のFMA事務局に電子メールで送ってください。

送付先：hma@ceram.titech.ac.jp (東京工業大学 FMA 事務局)

電子メールのタイトル：**FMA37_SubmissionJpn_First name_Last name**

(Last name と First name は書き換えてください)

8. 送付期限

厳守してください。遅れると出版できなくなります。

本案内の余白や文字の大きさを参考にして下さい。

